

●この説明書は、必ず取付けされる方へお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

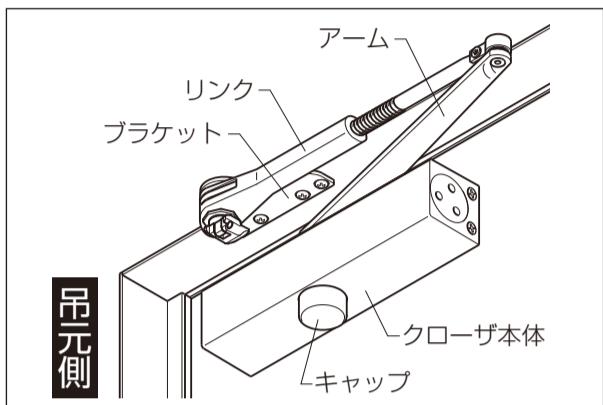
●このドアクローザは、室内側に取付けます。

●本説明書は、外観右吊元用で説明しています。
左吊元の場合も、同じ要領で取付けてください。

●本説明書で使われているマークには、以下のよう
な意味があります。

△注意 …取付けを誤った場合、使用者などが中程度
の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の
発生が想定されます。冒頭にまとめて記載
していますので必ずお読みください。

■各部名称



■部品一覧表

本体	アーム	本体ブラケット	ブラケットリンク
キャップ	アーム止めねじ		
	(2本)		

※アーム形状が異なる場合も
あります。

■ねじ一覧表

記号	①※	or	②※	⑧	⑨
姿図		or			
入数	丸皿タッピングねじ φ5×25	丸皿小ねじM5×12 (固着剤付き)	丸皿小ねじM5×16 (固着剤付き)	4	2

※①と②は商品によって使い分けます。

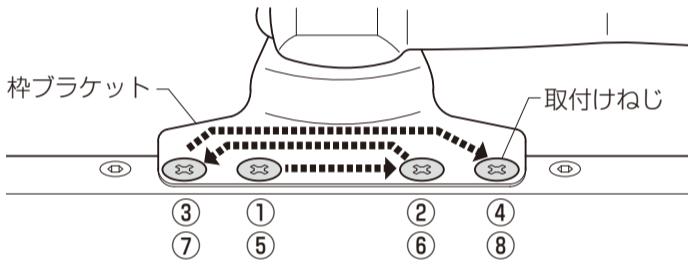
■取付け順序

お願い

※ブラケットの固定は下図の手順でねじを締付
けてください。

- ①～④の順序でねじを固定する
- ⑤～⑧の順序で増し締めを行う
- 最後にねじの緩み、ブラケットの浮きがない
かを確認する

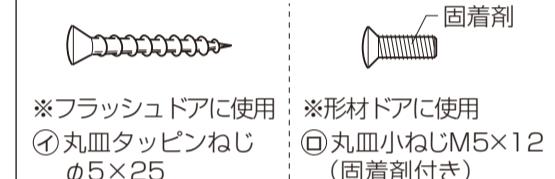
枠ブラケット取付け



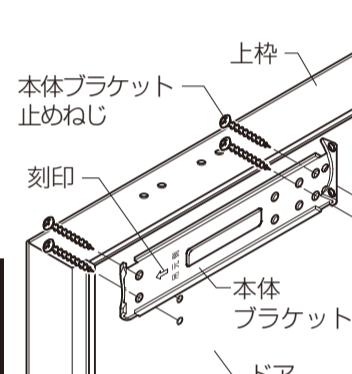
1 本体ブラケットの取付け

●本体ブラケットの刻印(△)を吊元側に
向け、ドアに取付けます。

■本体ブラケット止めねじ



●本体ブラケット止めねじは必ず締付けてください。
本体ブラケット止めねじの締付けがゆるいと、本体がぐ
らつき落下・故障の原因になります。



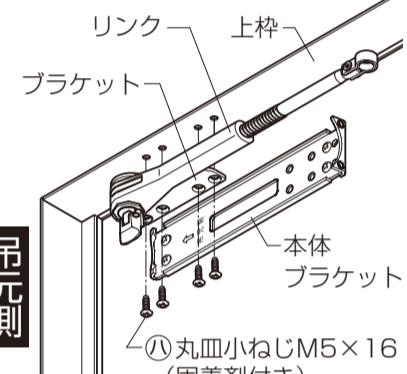
2 ブラケットの取付け

●ブラケットを上枠に
取付けます。

■ブラケット止めねじ



●ブラケット止めねじは必ず締付けてください。
ブラケット止めねじの締付けがゆるいと、ブラケッ
トリンクがぐらつき落下・故障の原因になります。

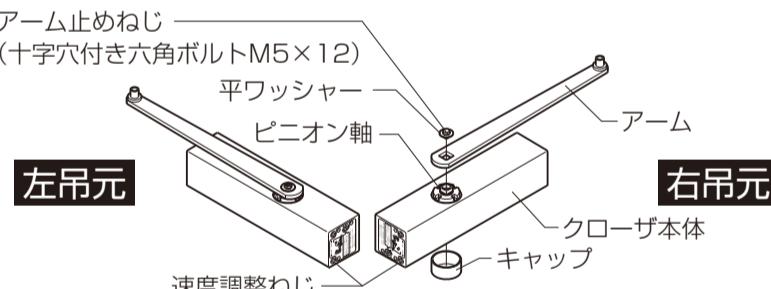


3 アームの取付け

①クローザ本体の速度調整ねじを吊元側に向けます。

②ピニオン軸にアームを下図の向きではめ、アーム止めねじをドライバー
または8mmスパナを使用して締付けます。

③キャップを下から取付けます。



お願い

※アームはめ込み時、ハンマーなどでたたかないでください。たたくと
破損や油もれの原因になります。

※取付けねじの締付けがゆるいと、アームが外れ故障の原因になります。

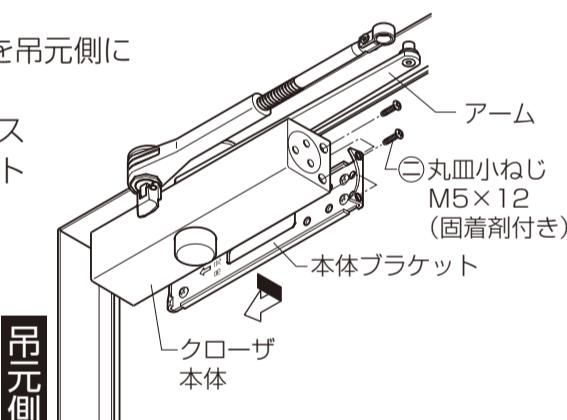
4 クローザ本体の取付け

①クローザ本体の速度調整ねじを吊元側に
向けます。

②クローザ本体を右図のようにス
ライドさせて、本体ブラケット
にはめ合わせます。

③戸先側から固定します。

■本体固定ねじ

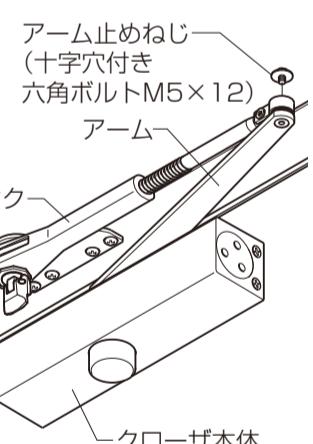


△注意

●本体固定ねじは必ず締付けてください。
本体固定ねじの締付けがゆるいと、本体がぐらつき落下・
故障の原因になります。

5 アームの連結

●リンク先端の穴にアーム先端のピ
ンを差込み、アーム止めねじをド
ライバーまたは8mmスパナを使
用して締付けます。



■ストップ位置の設定

1 ストップ角度の設定

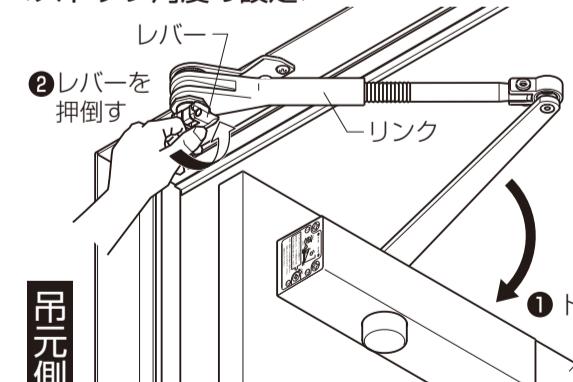
①ドアをストップさせたい角度まで開い
てください。

②開いた位置でレバーを手で完全に押倒
してください。レバーが完全に押倒せ
ない場合はドアを前後にゆすりながら
押倒してください。

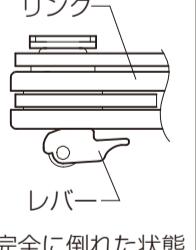
お願い

※レバーを倒すとき、ハンマーなどでた
たかないでください。たたくとストッ
プ装置の故障の原因になります。

<ストップ角度の設定>



リンク



2 ストップ角度を変更（再設定） する場合

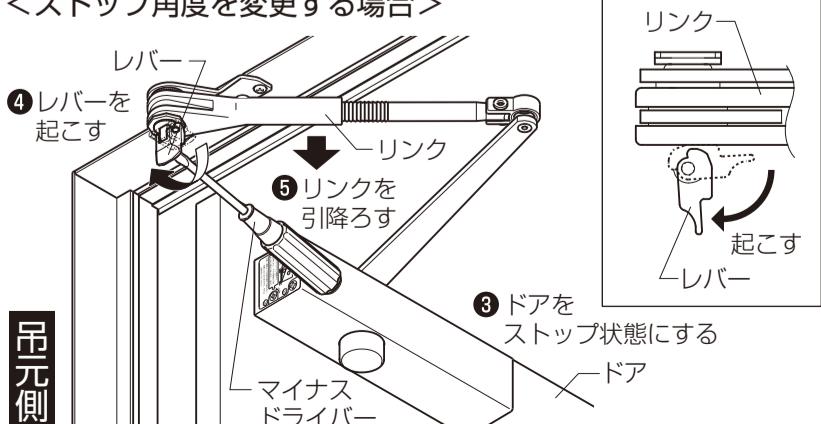
③ドアを開きストップ状態にしてください。

④手又はマイナスドライバーでレバーを
起こしてください。

⑤ドアを開く方向に押しながら、リンクの
下部をいっぱい引ひろるとストップ機
構が解除され設定前の状態に戻ります。

⑥再度手順①～②にしたがってストップ
角度の設定を行ってください。

<ストップ角度を変更する場合>



■ドア（扉）閉じ速度の調整

1 閉じ速度の調整

①閉じ速度は、第1速度区間および第
2速度区間、それぞれ個別の調整ね
じで行います。

②速度調整ねじを左右いずれかに回転さ
せます。適正速度は、ドアの閉じ始め
から閉じ終わるまで5～8秒位です。

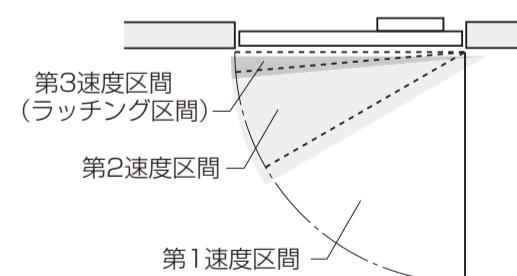
お願い

※調整ねじは、遅くなる方から早
くなる方へ調整してください。
※調整ねじは、左へ1回転以上回転
させないでください。油もれを
起こし、正常に機能しなくなる
ことがあります。

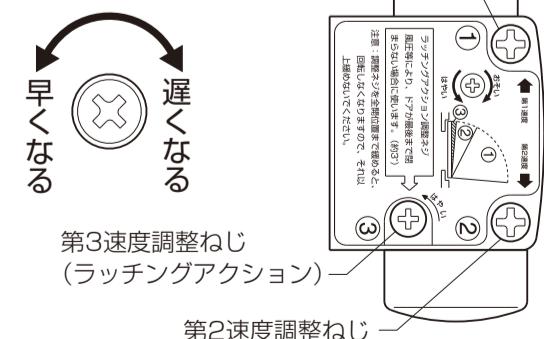
2 ラッチングアクションの調整

※ラッチングアクションは、ドアが
閉鎖位置直前（約3°）まできた時
点でドアを素早く閉める機能で
す。風が強くドアが閉まりきらない
場合などに使用します。

●調整ねじを反時計方向に回転する
と、素早くドアが閉まります。



速度調整ねじ



△注意

●各速度調整ねじは、左へ1回転以上
回転させないでください。ねじをゆ
るめすぎるとドアが急激に閉まり、
思わぬケガをするおそれがあります。